２０２５年８月１日（金）

第4回　英語授業づくり研究会＠熊大附属中学校

生徒に提示するパフォーマンス課題を決めよう

単元末のパフォーマンス課題

目的：〇〇が安心して過ごせるように／誰もが楽しめるイベントになるように　※学校の実態によって変更した方が良い

場面：プレゼンテーション／ワークショップ形式

状況：４人グループ

例：Chloe（もしくは生徒が誰かを設定して）が楽しめるイベントになるように、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、班員に向けてプレゼンテーションしよう。

②①をもとに、どんな生徒になっていてほしいか、どのポイントを評価するかを考えよう

２学期の終わりにどんなコミュニケーションの力をつけさせておきたい？

（　話す　）こと　　発表

事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる

パフォーマンステストでの生徒の理想のコミュニケーション（A評価）の姿

生徒のパフォーマンスをどんな視点で評価する？

条件①　相手の発言（ビデオレターで得た情報など）に配慮して話すことができる。

条件②　事実や自分の考え、気持ちを整理し、話すことができる。

条件③　自分の考えを伝えることができる。

条件が①～③の３つとも満たされている・・・A

条件が①～②の２つが満たされている・・・B

条件が一つしか満たされていない・・・C

①２学期で生徒が学ぶ内容・コミュニケーションを整理しよう

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 単元内のコミュニケーション | 英語の面 | コミュニケーションの面 |
| Unit ４  話す（発表） | There is/are～.　There is 構文  Show me your guidebook. Show人物  something to cover不定詞形容詞的用法 | 〇相手の興味・関心を受け止め、選択肢を提示する  〇行為の目的が明確になり、相手意識が高まる  〇宗教や文化に基づくルールを尊重する態度 |
| Unit ５  話す（やりとり） | Must/ must not　助動詞  Have to/ don’t have to  ・must（話し手の主観的な義務・注意）have to（外的要因による義務・ルール）の使い分け  It’s ~（for us）to~. | 〇話合いを円滑に進めるための質問・リアクション力  〇状況に応じて、行動や発言を変える  〇相手の発言に配慮して意見を述べる（調整する） |
| Unit ６  書く | She’s here to help Fred.不定詞副詞的用法  ～because…　接続詞  I’m glad to hear～. 不定詞副詞的用法（原因） | 〇行動の目的を付け足し、情報を簡潔に伝える  〇行動の因果関係、気持ちの背景を相手に伝える  〇相手の発言に共感を示し、関心に寄り添う  〇相手の性格や興味に合わせて提案する  〇相手の気持ちを受け止めて支える |